

国際シンポジウム

世界遺産 佐渡島の金山

未来に継承するために

世界遺産登録はゴールではなく、新たなスタート
資産を未来へ継承するために、何が必要か
様々な視点からその方策を探る

参加費
無料

要事前
申込

道遊の割戸

手掘りによる大規模な露頭掘り跡

2026 6/28



13:00-16:00 開場 12:30

会場: ANAクラウンプラザホテル新潟 3F飛翔
(新潟市中央区万代5-11-20)

プログラム	13:00~13:05	開会挨拶
	13:05~14:15	基調講演 稲葉 信子氏
	14:15~14:30	休憩
	14:30~16:00	パネルディスカッション
	16:00~	閉会挨拶

登壇者	バリー・ギャンブル氏 <small>(英)世界遺産コンサルタント</small>
	エリック・ゼルド氏 <small>(比)国家文化芸術委員会(NCCA)委員長兼事務局長</small>
	稲葉 信子氏 <small>筑波大学名誉教授</small>
	岡田 保良氏 <small>国士舘大学名誉教授</small>



主催 | 新潟県・佐渡市

2024年に世界文化遺産へ登録された「佐渡島の金山」。資産の未来への継承は、登録実現と同じくらい難しいと言われています。人口減少に伴う担い手不足や離島という佐渡固有の課題など、「佐渡島の金山」が抱える課題にどう向き合うべきか。国内外の専門家とともに、様々な視点から多角的に「未来へ継承するために必要なこと」を考えます。

バリー・ギャンブル氏

世界遺産コンサルタント（イギリス）

エリック・ゼルド氏

フィリピン国家文化芸術委員会（NCCA）委員長兼事務局長を務める文化遺産研究者（フィリピン）

稲葉 信子氏

「佐渡島の金山」世界文化遺産学術委員会 委員長
静岡県富士山世界遺産センター館長
筑波大学名誉教授

岡田 保良氏

「佐渡島の金山」世界文化遺産学術委員会 委員
日本イコモス国内委員会 委員長
国土館大学名誉教授

下記いずれかの方法にてお申込みください。

申込締切：6月21日（日）

①Webサイト

右記の二次元コードより、申込フォームからお申込みください

②メール

送信先:sado-support@officebeone.com

以下の内容をご記入のうえ送信してください

氏名(ふりがな)・電話番号・所属・質問/コメント(任意)

「国際シンポジウム参加希望」と明記ください

③電話（090-9722-3868）

